

EAクリエイターかんたん作成ガイド

はじめに	03
1.基本設定を行う	04
2.エントリー条件の設定を行う	05
3.決済条件の設定を行う	10
4.EAを作成する	15
5.EAをインストールする	16

はじめに

このガイドではサンプルとして移動平均線のクロスを利用したEAの作成を行い、基本的なEAの作成手順とEAの導入方法をマスターしていただきます。

また、下記に今回のサンプルEAの仕様を記載しましたので、必要な時はこちらをご参照ください。

ここで操作方法をマスターすれば後はあなただけのオリジナルEAも作り放題です！

少し複雑な設定等も出てきますがビギナーの方にも解りやすい様図を使い説明していますので、どうか最後までお付き合いください。

■仕様

- 1.短期移動平均線が長期移動平均線を上回ったら買い注文
- 2.買いポジション保有時に短期移動平均線が長期移動平均線を下回ったら買い決済
- 3.ロット数は任意変更可能(初期値は0.1ロット)

1.基本設定を行う

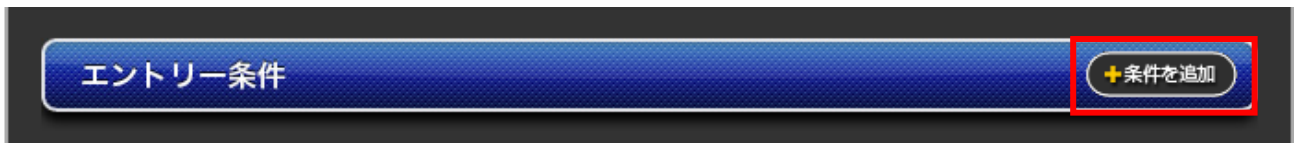
①基本設定の「ファイル名」を「MACrossEA」と入力してください。マジックナンバーからスリッページはそのままでOKです。

基本設定	
ファイル名	MACrossEA (半角英数字のみ)
マジックナンバー	12345678 (数字のみ) オーダーを識別する為の番号を入力してください。
ロット数	0.1 ロット (0.1ロット=10,000通貨) 注文する数量を入力してください。
スリッページ	3 Pips 注文を出した価格から許容出来る約定価格のズレを入力してください。
EA公開	<input checked="" type="radio"/> 非公開 <input type="radio"/> 公開 公開すると新着EAへ表示され、他ユーザーからも閲覧・ダウンロードが可能になります。

これで基本設定は全て完了しました！次はエントリー条件(短期移動平均線が長期移動平均線を上回ったら買い)の設定手順をご説明します。

2.エントリー条件の設定を行う

①「エントリー条件」の「条件の追加」をクリックしてください。



下記の設定画面が表示されている事を確認してください。



②表示されていたら短期移動平均線を設定する為に「エントリー条件1」から「移動平均線」を選択してください。尚、今回の短期移動平均線は表示チャートと同じ時間足で期間14の終値の単純移動平均線としますので、その他項目はそのままでOKです。

エントリー条件

+条件を追加

✕条件を削除

条件

移動平均線

● 期間
14 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

条件

▼ 選択してください

共通条件

終値確定 有効 無効

条件 上回ったら“条件1”が“条件2”を上回ったら(条件1 > 条件2)
 下回ったら“条件1”が“条件2”を下回ったら(条件1 < 条件2)

売買区分 ロング(買い) ショート(売り)

③次は長期移動平均線を設定する為に「エントリー条件2」から「移動平均線」を選択してください。また、今回の長期移動平均線は「期間」のみ「25」を入力し、その他項目はそのままでOKです。

エントリー条件

+ 条件を追加

✕ 条件を削除

条件

移動平均線

● 期間
14 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

条件

移動平均線

● 期間
25 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

共通条件

終値確定 有効 無効

条件 上回ったら “条件1”が“条件2”を上回ったら(条件1 > 条件2)
 下回ったら “条件1”が“条件2”を下回ったら(条件1 < 条件2)

売買区分 ロング(買い) ショート(売り)

これでエントリー条件の基本設定は完了です！



次はエントリー条件の共通条件設定を行います。

エントリー条件 + 条件を追加

✖ 条件を削除

条件

移動平均線

● 期間
14 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

条件

移動平均線

● 期間
25 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

共通条件

終値確定 有効 無効

条件 上回ったら “条件1”が“条件2”を上回ったら(条件1 > 条件2)
 下回ったら “条件1”が“条件2”を下回ったら(条件1 < 条件2)

売買区分 ロング(買い) ショート(売り)

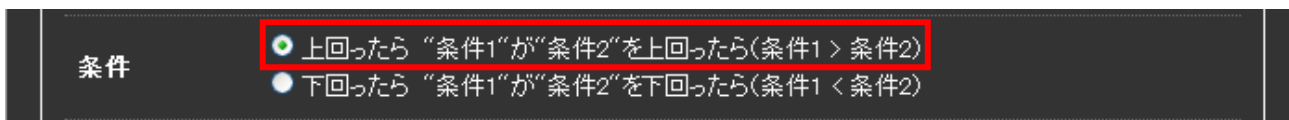
④まず「終値確定」はこのまま「有効」を選択してください。

共通条件

終値確定 有効 無効

次のページに続く

⑤次に「条件」は今回「短期移動平均線が長期移動平均線を上回ったら買い注文」という条件なのでこのまま「上回ったら」を選択してください。



⑥最後に「売買区分」は「短期移動平均線が長期移動平均線を上回ったら買い注文」という条件なのでこのまま「ロング(買い)」を選択してください。



これでエントリー条件(短期移動平均線が長期移動平均線を上回ったら買い注文)の設定は全て完了しました！次は決済条件(短期移動平均線が長期移動平均線を下回ったら買い決済注文)の設定手順をご説明します。

3. 決済条件の設定を行う

①「決済条件」の「条件の追加」をクリックしてください。



下記の設定画面が表示されている事を確認してください。



②表示されていたら短期移動平均線を設定する為に先程と同様に「決済条件1」から「移動平均線」を選択してください。尚、今回もエントリー条件と同様なのでその他項目はそのままでOKです。

決済条件

+条件を追加

✕条件を削除

条件

移動平均線

● 期間
14 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

条件

▼ 選択してください

共通条件

終値確定 有効 無効

条件 上回ったら “条件1”が“条件2”を上回ったら(条件1 > 条件2)
 下回ったら “条件1”が“条件2”を下回ったら(条件1 < 条件2)

売買区分 ロング決済(買い決済) ショート決済(売り決済)

③次に長期移動平均線を設定する為に「決済条件2」から「移動平均線」を選択してください。また、今回も長期移動平均線は「期間」のみ「25」を入力し、その他項目はそのままでOKです。

決済条件 + 条件を追加

✕ 条件を削除

条件

移動平均線

● 期間
14 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

条件

移動平均線

● 期間
25 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

共通条件

終値確定 有効 無効

条件 上回ったら “条件1”が“条件2”を上回ったら(条件1 > 条件2)
 下回ったら “条件1”が“条件2”を下回ったら(条件1 < 条件2)

売買区分 ロング決済(買い決済) ショート決済(売り決済)

これで決済条件の基本設定は完了です！



次は決済条件の共通条件設定を行います。

決済条件 + 条件を追加

✖ 条件を削除

条件

移動平均線

● 期間
14 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

条件

移動平均線

● 期間
25 (1~4000)

● 算出方式
単純移動平均(SMA)

● 時間軸
表示チャートと同様の時間足

● 価格
終値

共通条件

終値確定 有効 無効

条件 上回ったら “条件1”が“条件2”を上回ったら(条件1 > 条件2)
 下回ったら “条件1”が“条件2”を下回ったら(条件1 < 条件2)

売買区分 ロング決済(買い決済) ショート決済(売り決済)

④エントリー条件と同様に「終値確定」はこのまま「有効」を選択してください。

共通条件

終値確定 有効 無効

次のページに続く

⑤次に「条件」は今回「短期移動平均線が長期移動平均線を下回ったら買い決済注文」という条件なので「下回ったら」を選択してください。

条件	<input type="radio"/> 上回ったら “条件1”が“条件2”を上回ったら(条件1 > 条件2)
	<input checked="" type="radio"/> 下回ったら “条件1”が“条件2”を下回ったら(条件1 < 条件2)

⑥最後に「売買区分」は「短期移動平均線が長期移動平均線を下回ったら買い決済注文」という条件なのでこのまま「ロング決済(買い決済)」を選択してください。

売買区分	<input checked="" type="radio"/> ロング決済(買い決済)	<input type="radio"/> ショート決済(売り決済)
------	--	------------------------------------

これで決済条件(短期移動平均線が長期移動平均線を下回ったら買い決済注文)の設定は全て完了しました！ここまで来れば完成まであと一息です！次は今までに設定した条件で稼働するEAの作成手順をご説明します。

4.EAを作成する

①基本設定、エントリー条件設定、決済条件設定がチュートリアル通りに設定されているか再度確認し問題なければ一番下の「作成」ボタンを押下してください。(今回フィルター条件の設定は解り易くする為に除外しました。詳細は「EAクリエイター説明書」をご参照ください)

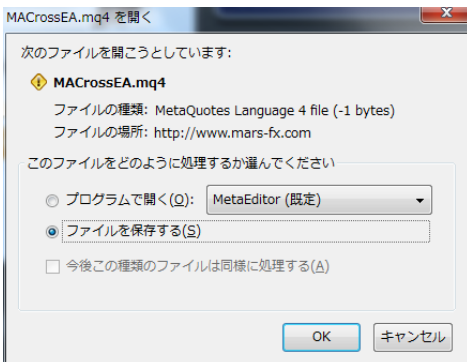


②ファイルをわかりやすい場所に保存してください。
(保存方法は使われているブラウザにより異なります)

■Internet explorer 9



■Firefox 9.0.1



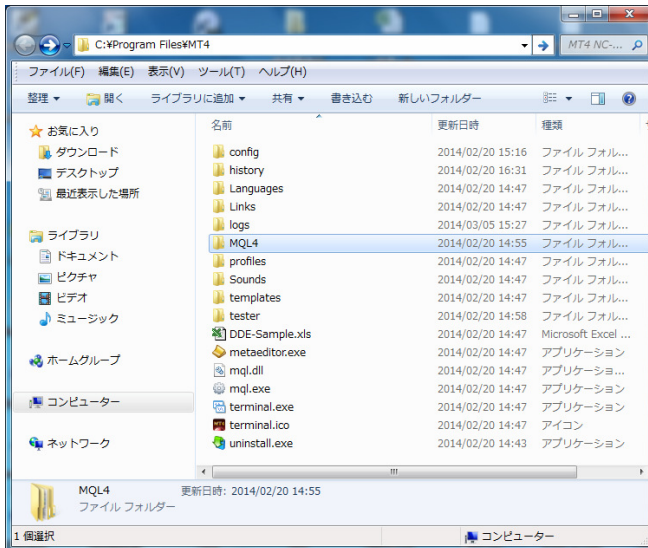
③最後に保存した場所のファイルを確認してください。



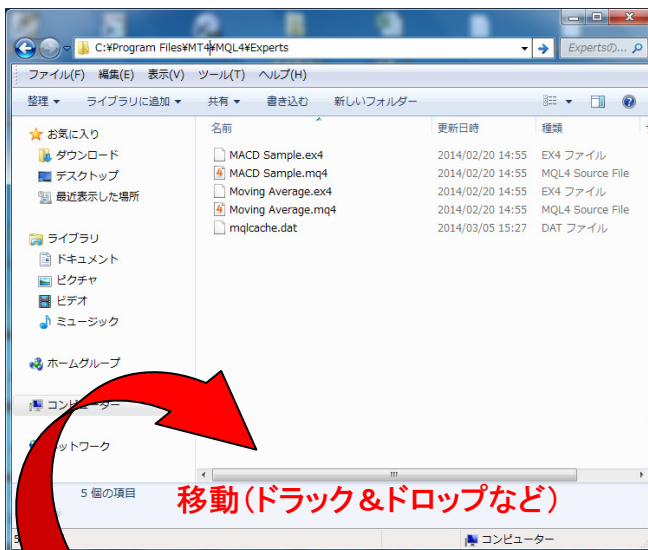
これでEAの作成は全て完了です！お疲れさまでした！次は最後に作成したEAをMetaTrader4にインストールする手順をご説明します。

5.EAをインストールする

作成したEAは適用したいMetaTrader4のExpertsフォルダーに移動させるだけでインストールする事ができます。

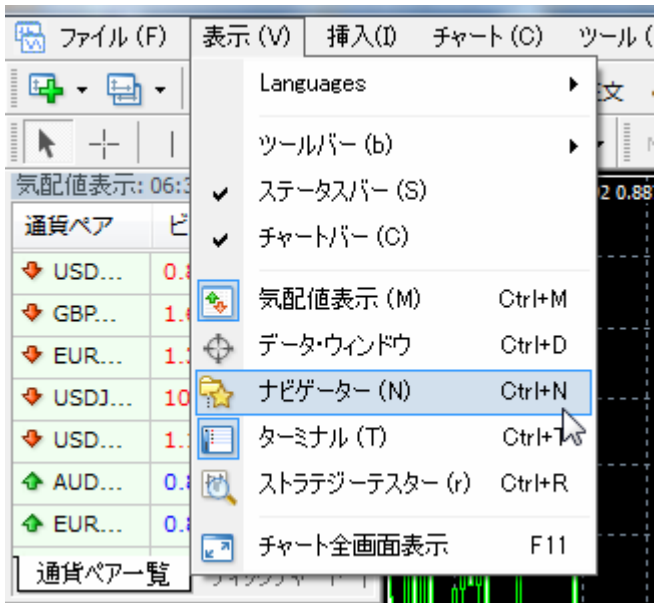


①適用したいMetaTrader4のインストールフォルダーを開いてください。

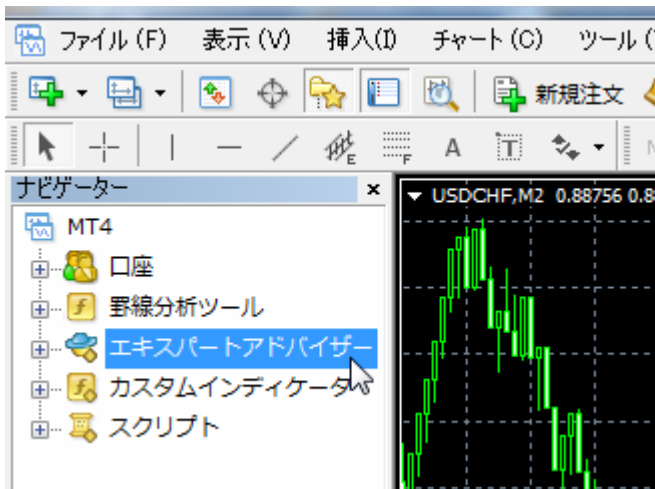


②先程作成した「MACrossEA.mq4」をMetaTrader4インストールフォルダー配下の「MQL4\Experts」に移動してください。

次のページに続く

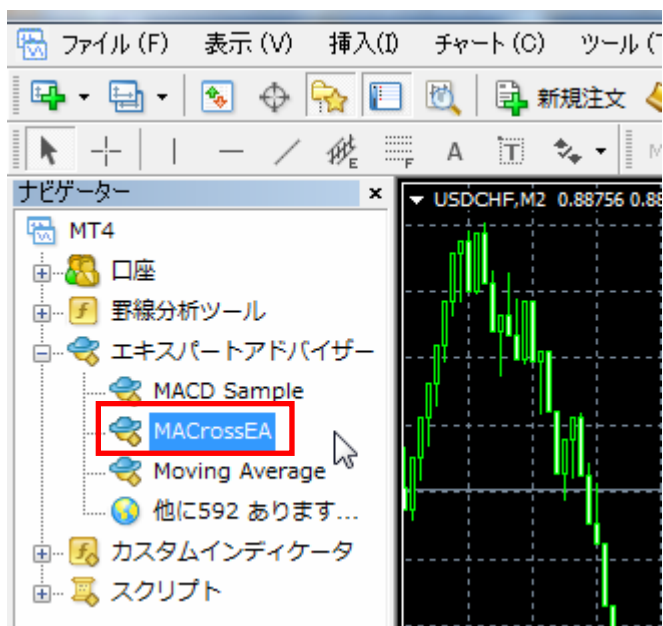


③ MetaTrader4を起動して上部の「表示(V)」
→「ナビゲーター(N)」を選択してください。
※既にナビゲーターウインドが表示されている
場合は次へ進んでください。



④ナビゲーターウインド内の「エキスパートアド
バイザー」を展開してください。※既に展開され
ている場合は次へ進んでください。





⑤ 展開した「エキスパートアドバイザー」内に「MACrossEA」が表示されていれば無事インストールは完了です。

お疲れ様でした！後は今回の作成方法をもとに自分の思い描くEAを思う存分作成してみてください！また、各項目の詳細については別紙「EAクリエイター説明書」をご参照ください。

EAクリエイターは各指標なども細かく設定することができるので可能性は無限大です！良いEAが出来たら公開してみるのも良いかもしれません！